

重文札幌農学校第2農場農機類標本台帳

一般名称: ボトムプラウ 現地の通称: 洋犁、ブラオ、筋切型プラウ

資料種別: 製品-実物 製品-レプリカ 製品-模型 製品図面 写真等 図書掲載 その他

資料種類: 人力用具 手押し式 耕耘用 貯蔵用
 畜力用機 乗用式 管理用 施設類
 原動機具 牽引式 収穫用 機素
 トラクタ具 調製用 その他

管理プレートNo. 196 種牛240
 台帳No. P-1240

製作会社-型式: 齊藤農具製作所、 製造市・国名 枝幸郡歌登


製造年_購入年,標本収集年:

使用目的・使用方法等
 耕耘、特殊型に区分

利用経過_収集記録_意義等
 筋切り用

仕様書_解説等
 右に全体図

形態: 炭素鋼+木ビーム
 筋切り用
 刃幅 : 310mm、



写真出典

外観特色
 関連図等

資料の所在
 種牛舎 場所詳細 2階東室から西室に連続、南側部

資料管理経過
 常松栄教授の収集品、1930-40年頃、多くが満州鉄道総局の委託事業（満州開拓用機種選定、移駐工場選定など）での収集品という。旧農場収穫庫屋根裏に収蔵、昭和43年の解体時に搬出、44年からモデルバーン収蔵

作業メモ・記入者